

2025 年 6 月 5 日第 98 回日本内分泌学会総会

2025 年 6 月 5 日に幕張メッセで開催された第 98 回日本内分泌学会総会に参加し、当院腎臓内科との共同研究について発表いたしました。本研究は、原発性アルドステロン症(PA)の内服加療目標に関するものであり、西本先生ならびに国際医療福祉大学塩谷病院の佐藤院長にご指導を賜りました。

我々はこれまで、PAに対する内服治療においては、血圧コントロールや低カリウム血症の是正のみならず、早期にレニン活性の抑制を解除することが臓器保護に寄与する可能性を報告してまいりました。今回の発表では、MRA を最大容量使用してもなおレニン活性の抑制解除が不十分な症例が存在すること、そしてその背景には高塩分摂取が関与していることを示しました。

当日は全国から多数の先生方が参加され、多くのご質問・ご意見をいただき、大変有意義な機会となりました。